

## 平成24年度学校経営診断の実施結果について（高等学校）

東京都教育委員会は、平成24年2月に定めた「平成24年度学校経営診断実施要綱」に基づき、平成23年度の教育活動について、都立学校の学校経営診断を実施し、「平成24年度学校経営診断の実施結果」として取りまとめた。

### 1 診断の目的

東京都教育委員会が、都立学校の教育活動を評価・検証し、その結果得られた課題及び問題点を基に個々の学校に対し適切な支援・指導を行うことで、魅力的な学校づくりに資する。

### 2 診断対象校

平成16年度から重点支援校を対象に診断を実施し、平成18年4月からは学校経営支援センターの設置に伴って、それ以外の高校に対しても診断を行い、平成16年度から平成23年度までの診断実施校は延べ206校となっている。

平成24年度は、重点支援校指定2年目の学校を中心とした次の9校を選定した。

《重点支援校指定2年目校》

- (1) 江北高校 (2) 上野高校 (3) 本所高校 (4) 杉並総合高校 (5) 目黒高校  
(6) 板橋有徳高校 (7) 石神井高校 (8) 武蔵丘高校 (9) 成瀬高校

### 3 診断方法

各学校から提出された学校経営計画や学校経営報告等の書面に基づいて、学校経営支援センターが中心となって、学校ごとの特色に応じた診断方針を定め、事前に学校に提示を行った上で、ヒアリング及び授業参観を実施した。

### 4 外部専門委員

学校経営診断には、専門性と客観性を担保するため、外部専門委員を加えている。

- ・ 小松 郁夫 委員（玉川大学教職大学院 教授）  
【診断校】江北高校、上野高校、目黒高校
- ・ 鶴川 正樹 委員（株式会社ナカチ公会計研究所 代表取締役）  
【診断校】板橋有徳高校、杉並総合高校
- ・ 平松 享 委員（安田教育研究所 副代表）  
【診断校】板橋有徳高校、本所高校、武蔵丘高校
- ・ 平沢 茂 委員（文教大学教育学部 教授）  
【診断校】江北高校、石神井高校
- ・ 松尾 隆 委員（首都大学東京都市教養学部 准教授）  
【診断校】上野高校、成瀬高校

### 5 診断結果の概要

「都立学校の自己評価指針」を基に、「学習指導」、「進路指導」、「生活指導」、「特別活動・部活動」の4項目に、学校の特色を取り入れた2項目を加えて診断を行った。

各学校の状況を踏まえ、個々の学校ごとに指導内容、教職員の取組、組織運営の在り方について、学校経営診断書の中で、取組状況とその成果、課題、改善の方策について助言を行っている。

## 平成24年度学校経営診断の実施結果について（特別支援学校）

東京都教育委員会は、平成24年2月に定めた「平成24年度学校経営診断実施要綱」に基づき、平成23年度の教育活動について、都立学校の学校経営診断を実施し、「平成24年度学校経営診断の実施結果」として取りまとめた。

### 1 診断の目的

東京都教育委員会は、東京都特別支援教育推進計画第三次実施計画を策定（平成22年11月）し、「すべての学校で実施する特別支援教育の推進」「つながりを大切にした特別支援教育の推進」「自立と社会参加をめざす特別支援教育の推進」の三つの基本的な考え方に基づいて、特別支援教育の充実に努めている。

経営診断の実施は、こうした状況を基にした学校の経営状況を外部委員も含め客観的に把握し、診断結果を次年度以降の学校経営に反映し、改善を促すとともに、学校ごとに行われている特色ある取組を明らかにすることにより、特別支援教育の理念の実現と、保護者等の都民に特別支援学校に対する理解推進を図り、都民の期待にこたえる学校づくりに資する。

### 2 診断対象校

平成21年度に2校で試行実施し、試行結果を踏まえて、平成22年度から6校で本格実施となり、平成21年度から平成24年度までの診断実施校は20校となっている。平成24年度は、障害種別等のバランスを総合的に勘案し、これまで診断を実施していない学校の中から、次の6校を選定した。

- (1) 城北特別支援学校（肢体不自由/小学部・中学部・高等部/足立区）
- (2) 小岩特別支援学校（知的障害/小学部/江戸川区）
- (3) 田園調布特別支援学校（知的障害/高等部/大田区）
- (4) 板橋特別支援学校（知的障害/高等部/板橋区）
- (5) 立川ろう学校（聴覚障害/幼稚部・小学部・中学部・高等部/立川市）
- (6) 村山特別支援学校（肢体不自由/小学部・中学部・高等部/武蔵村山市）

### 3 診断方法

各学校から提出された学校経営計画や学校経営報告等の書面に基づいて、学校経営支援センターが中心となって、専門性と客観性を担保するために、教育庁職員（特別支援教育を専門とする指導主事）と外部有識者を含めた横断的な診断チームを編成して実施した。

学校ごとの特色に応じた診断方針を定め、事前に学校に提示を行った上で、ヒアリング及び授業参観を実施した。

### 4 外部専門委員

学校経営診断には、専門性と客観性を担保するため、外部専門委員を加えている。

- ・小池 敏英 委員（東京学芸大学 教授）  
【診断校】城北特別支援学校、小岩特別支援学校
- ・飯野 順子 委員（NPO法人地域さぼーと研究所 理事長）  
【診断校】小岩特別支援学校、田園調布特別支援学校、板橋特別支援学校、立川ろう学校、村山特別支援学校
- ・箕輪 優子 委員（横河電機株式会社 CSR部 環境・社会貢献課）  
【診断校】城北特別支援学校、田園調布特別支援学校、板橋特別支援学校、立川ろう学校、村山特別支援学校

### 5 診断結果の概要

学校が進める様々な教育活動の中で、「学習指導」、「生活指導」、「進路指導」、「危機管理」、「地域等との連携」の5項目を設定し、診断を行った。

各学校の状況を踏まえ、個々の学校ごとに指導内容、教職員の取組、組織運営の在り方について、学校経営診断書の中で、取組状況とその成果、課題、改善の方策について助言を行っている。

## 平成23年度学校経営診断を受けての改善状況報告について

平成23年度学校経営診断における指摘の改善状況を把握するため、平成23年度学校経営診断実施校について、改善状況を取りまとめた。

### 1 平成23年度学校経営診断実施校

#### 【高等学校】

《重点支援指定2年目校》

(1) 芦花高校 (2) 高島高校 (3) 永山高校 (4) 翔陽高校 (5) 田無高校 (6) 武蔵村山高校

《その他の対象校》

(7) 葛飾総合高校 (8) 六本木高校 (9) 一橋高校 (10) 大森高校 (11) 城東高校

(12) 江東商業高校 (13) 田園調布高校 (14) 総合工科高校 (15) 千早高校 (16) 井草高校

(17) 府中高校 (18) 青梅総合高校

#### 【特別支援学校】

(19) 葛飾盲学校 (20) 矢口特別支援学校 (21) 青鳥特別支援学校

(22) 王子第二特別支援学校 (23) 多摩桜の丘学園 (24) 久留米特別支援学校

### 2 報告の方法

平成23年9月に取りまとめた「平成23年度学校経営診断の実施結果」において、診断ポイントごとに課題として挙げられた事柄について、各学校が平成24年8月までの取組状況を報告した。

報告書の構成は次のとおりである。

(1) 平成23年度学校経営診断を受けての取組状況と成果（平成24年8月時点）

(2) 校長の課題への所見と今後の取組

(3) 学校経営支援センターの学校の取組に対する評価と今後の取組